

ホホバ 頒布会便り



発行
毎月一回
(株)アイリス

九月となりました。一雨ごとに涼しくなっ
てゆくのが待ち遠しいこの時季、夏の疲れが身体
にもお肌にも現れていませんか？
過ぎしやすく、お肌にもストレスの少ない秋
に夏のダメージを解消して、冬に備えましょう。

秋の肌トラブルは 夏のダメージが原因

冬に向けての乾燥が始まる秋。
この季節に夏のダメージをきちんと
解消しておかないと、冬になってか
ら後悔する事になってしまいます。
また、夏の間、きちんとUV対策
をしてはいても、ついうっかり浴び
てしまった紫外線の刺激で、夏のお
肌は角質が厚くなっています。

角質が厚くなると、肌がかすみ、
お肌に必要な水分を保つことができ
ずに乾燥して弾力を失ってシワやた
るみの原因にもなります。

たっぷり水分補給して、柔らかい
お肌を取り戻す事から始めましょう。

毎日の生活習慣も 夏から秋にチェンジ

夏の間、続けていた何気ない習慣



も、そのまましていると秋のお肌
に悪影響になる危険があります。
例えば、部屋の中で、真夏と同
じ腕・足の露出した部屋着のま
までいたり、お風呂上りにいつ
までも裸足のままだったり・・・
風邪を引く事はなくても、夏
の生活習慣のままだと、身体を
冷やしてしまいがちに。

すると、冷えが原因で身体のだる
さや全体的な機能低下、リンパの流
れが悪くなる等の不調が起き、その
結果、お肌にもくすみやカサつき等
のトラブルが。

お風呂ではしっかりと湯船に浸かり、
冷たい飲み物を飲む時もそろそろ氷
は入れない等、夏の間、習慣を少し
ずつ変えて行きましょう。

また、紫外線対策は秋になつたか
ら、と油断せずに、夏と変わらずに
しっかりと続けて下さい。

夏のダメージを癒す

秋のお手入れ

夏の間、紫外線の影響で厚くなった角质や、隠れ乾燥でゴワついてくすんだお肌。秋の穏やかな季節は、お手入れに効果的な季節です。

きちんとお手入れして潤いのある素肌を取り戻してから、冬に備えましょう。

秋肌のお手入れ、やっぱり保湿

◆ホホバ+蒸しタオルの パックでやわらか素肌に

夏の間、厚くなってしまった角质のせいで、お肌が硬くゴワついてしまった時は、お風呂で洗顔後、お顔にたっぷりのお風呂を塗って、蒸しタオルパックして下さい。

お肌が柔らかくなり、保水力もグンと高まります。



★鼻の部分を避け、蒸しタオルで顔を覆い、湯船で温まる間そのまま。



◆ローションパックで プルプルの潤い素肌に

お風呂上りには、アロエローション

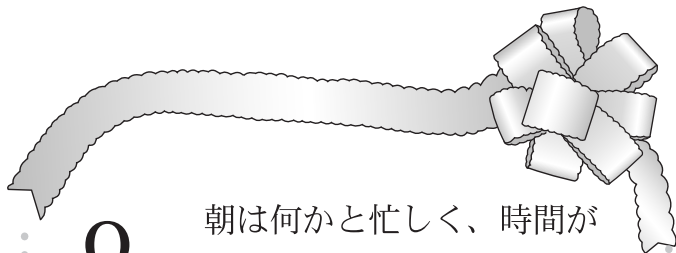
ンをパック用のシート(ティッシュペーパーでも代用可)に含ませ、顔に密着させて、約10分程度を目安に、シートが乾く前にはがします。時間があれば、朝の洗顔の後にもローションパックすれば、その後お化粧のノリがグンと違ってきます。



UV対策も忘れずに

真夏のジリジリ照りつける様な日差しも少しずつ和らいでくると、ついつい紫外線対策が疎かになりがちですが、夏場以外のシーズンの生活紫外線を防ぐ事が、肌老化の防止のカギです。

くれぐれも油断せず、紫外線対策は夏場同様に続けましょう。



Q 朝は何かと忙しく、時間がありません。

洗顔後、アロエローション→ホホバ→UVカットを使ってからファンデーションを塗っていますが、この手順を省略できるオールインワンのホホバ製品があれば嬉しいのですが・・・



A ご愛用ありがとうございます。
ご要望のオールインワンタイプ(1本で水分補給・保湿・下地が済む)の製品は、配合の調整等でお肌に刺激となる成分も含まれてしまうため、誠に申し訳ございませんが、今の所、製品化の予定はございません。

◆朝のお手入れの時間短縮には

- ①プッシュ容器のアロエローションにホホバを適量混ぜて冷蔵庫に保存し、洗顔後お肌にプッシュして押さえ、
- ②UVカットとりキッドファンデーションを手の平で混ぜてからお顔に塗る、

上記の方法でかなり手間は省けると
思います。どうぞお試し下さいませ。

◆朝のお手入れの仕上げは UVカットを習慣に

外出しない日はUVカットもつけない、という方がいますが、ゴミ出しや洗濯物を干す時など、気付かない内に思っているよりも生活紫外線を浴びています。
室内でも、紫外線はガラス窓を透過してお肌に影響しますから、お手

入れの仕上げには、必ずUVカットを習慣づけましょう。

◆肌に優しい ペタペタクレンジング

お化粧やUVカットを落とす時は、肌負担をかけず薬指でクルクルと円を描く様にしてクレンジングを肌にする方法がオススメです、

それでもつい強くこすってしまう、という方は、よりお肌に低刺激な、「ペタペタクレンジング」がオススメです。

お顔全体のお肌に、指先、手の平全体を使ってペタペタと押し付ける様にクレンジングをつけ、その後は洗い流すだけ。簡単でお肌に優しいクレンジング法です。